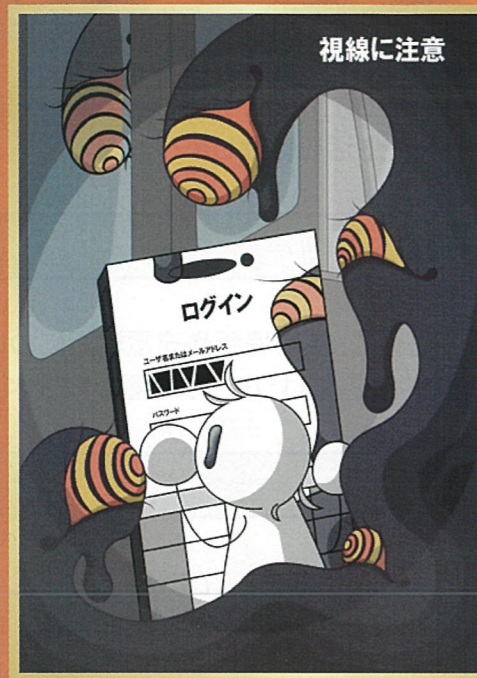


IPA 情報処理「ひろげよう情報セキュリティコンクール」2025 優秀賞受賞作品

ポスター部門



視線に注意

岐阜県立岐阜総合学園高等学校
井上 海鈴さん



怪しいサイトに気をつけて

岐阜県立大垣養老高等学校
大谷 恵莉加さん

岐阜県の小学生、中学生、高校生の応募作品の中から、優秀な作品を掲載しています。

無料講師派遣・情報モラル教材のお知らせ

インターネットの安全・安心利用に関する
研修会へ講師を無料で派遣しています。

楽しみながら情報セキュリティについて学べる
「情報セキュリティすごろく」
「情報モラルかるた」をご活用ください。

詳しくは、ネット安全・安心ぎふコンソーシアムのサイト <http://www.ip.mirai.ne.jp/~g-ikusei/consortium/> をご覧ください。

困った時の相談機関
岐阜県青少年SOSセンター

電話：0120-247-505 (24時間 フリーダイヤル)
メール：s-soudan@govt.pref.gifu.jp



〒500-8570 岐阜県岐阜市藪田南2-1-1 **ネット安全・安心ぎふコンソーシアム事務局**
岐阜県子ども・女性部子ども・女性政策課内
(公社)岐阜県青少年育成県民会議 TEL 058-272-8238 FAX 058-278-2892 E-mail g-ikusei@ip.mirai.ne.jp

ネット安全・安心ぎふコンソーシアムとは、行政、学校、保護者、青少年育成団体、携帯電話事業者等が連携し、青少年のインターネット・携帯電話の安全・安心利用の推進に向けて、啓発活動をする組織です。

このリーフレットは岐阜県からの補助金により発行しています

賢く、安全に インターネットを利用しよう

自律的なインターネット利用を目指して



しかし!!

いつの間にかトラブルに!
まずはトラブルについて理解し、
巻き込まれないようにしましょう!
身を守るための
機能を利用しよう!!



フィルタリングとペアレンタルコントロールで安心

子どものインターネット利用状況や様子を把握し、
将来的な自律のために、まずは発達段階に合わせて管理しましょう。

フィルタリング

インターネット上のアダルト・出会い系・暴力・
違法サイトなどの子ども達に見せたくない
有害なサイトを選別し、閲覧できないように
するサービス ※既存ブラウザを削除する必要があります。

年齢ごとに強度変更可能!

詳しくはこちらから
(総務省HP)

フィルタリングサービス



ペアレンタルコントロール機能

子どものパソコンやスマホ等の情報通信
機器、ゲーム機の利用について、保護者が
その利用を制限できる機能

特定のアプリ・サイトの制限を
解除することも可能!

詳しくはこちらから
(総務省HP)

知っていますか?
ペアレンタルコントロール



1 こんな時どうする? ネットのトラブル対策

正しい使い方とトラブル対策を親子で考えよう



1 ネットのマナー

事例 ゲームで他のプレイヤーに悪口を言った。

説明 ネット上でもリアルな世界と同じように礼儀正しく振る舞うことが大切です。親子で、他人を尊重する言葉遣いについて話し合しましょう。



2 プライバシーの保護

事例 SNSで自分の住所や学校名を公開してしまった。

説明 個人情報を守るために、どのような情報を共有してはいけないかを親子で確認しましょう。具体的な例を挙げて、どの情報が危険かを考えましょう。



3 情報の信頼性

事例 ネットで見たウソのニュースを信じてしまい友達に広めてしまった。

説明 ネット上の情報の真偽を見極める方法を親子で共有しましょう。ファクトチェックとして複数の情報源を確認することや、公式サイトを利用することの重要性を話し合しましょう。



4 SNSの利用方法

事例 知らない人からの友達リクエストを受け取った。

説明 知らない人からのリクエストは、親に相談するように促します。顔の見えない相手の本当の姿はわかりません。また、闇バイトなど簡単に儲かるような都合のよい内容には警戒することを伝えましょう。



トラブルを未然に防ぐには日常のモラルが大切です。誰に対しても礼儀正しく振舞う、されて嫌なことをしない、物を大切に扱うなど、日常のモラルが土台となります。

2 家庭での ネットルールをつくらう

安心してインターネットを使うための家庭内ルール



1 使用時間

平日は○時間、休日は○時間といった利用時間のルールを決め、バランスの取れた生活を促進しましょう。

2 使用場所

無制限に使うことを防ぐために、使用場所や充電場所について話し合しましょう。(例:寝る時にはリビングに置いておく)

3 課金について

ゲーム等で課金したいかもしれません。お金の使い方について家族で話し合しましょう。

4 守れなかったらどうするか

守れない時にはどうするのか、事前に決めておきましょう。(例:翌日の使用時間を少し減らそう)

5 何かあったら相談

気を付けていてもトラブルになることはあります。なんでも気軽に相談することを日ごろから伝えておきましょう。



効果的なルールにするために

保護者が一方的に決めるのではなく、本人と相談し、守れそうなルールをつくる。



ルールは目に見えるところに貼っておく

ルールは適宜見直す

ルールは家族で守る

守れたルールはほめる